

ゆめ

令和5年9月11日

浜松市立熊小学校だより
〈発行者〉校長 二橋宏之

〈学校教育目標〉「ゆめ」に向かって たくましく生きる子供
〈清竜中学校区の目指す子ども像〉

自分のよさに気づき、他者とのかかわりを大切に、夢に向かって努力する子供



2学期スタート 「めあてや目標をはっきりさせて」

8月30日（水）全校児童13人みんな元気に登校し、2学期がスタートしました。

2学期は、体験・練習の成果を発表する場（熊愛体育祭、部会陸上大会、天竜・龍山地区音楽発表会、天竜産業観光まつり、5・6年生修学旅行、若杉発表会、持久走大会など）がいっぱいあります。充実した2学期にするために、自分のめあてや目標をはっきりさせて臨み、節目節目で振り返りながら次のめあてや目標につなげていこうと子供たちに話をしました。

一つ一つの体験や練習の成果を発表する場やそれまでの過程を通して、子供たちが自らを大きく成長させていくことができるよう子供たちを見守り、支援していきます。

「ゆめ講座」（そば打ち体験・五平餅づくり） 8月30日

くんま水車の里の皆さんに御協力いただき、ふるさとの特色を生かして、くんまのひと・もの・ことに学ぶ体験活動「ゆめ講座」を開催しました。

5・6年生はそば打ち体験を重ねてきているので、完成までのイメージをしっかりと持って、こねたり、延ばしたり、切ったりしていました。なかなか慣れた手つきで感心しました。

また、五平餅づくりを体験した子たちも、教えてくださる方のお話をよく聞いて、活動を楽しみました。みんな水車の里で売られている形を意識したのか、丁寧に半ごろしにしたお米を杉串につけていました。

そばや焼ける味噌の香り。そばやお米をこねる感触。そば切り包丁の重さ。炭火の熱。手造りの味。

五感を十分に働かせながら、くんまのひと・もの・ことに学んでいることに、これから得ていくいろんな知識や体験がどんどん有機的につながっていくことを期待しています。そして、子供たちの知的好奇心がさらに高まり、それがそれぞれの「ゆめ」に向かう力となるといいなと思います。



4・5・6年生が書いた熊小の活動記事が中日新聞（9月6日）に掲載されました！！



中日新聞社のご厚意で同日の新聞をたくさんいただきましたので手元にほしいという方がいらっしゃいましたら熊小学校までご連絡ください。

9月6日の中日新聞朝刊に4・5・6年生が書いた熊小の活動記事が掲載されました。記事の内容は以下のとおりです。

- ・心ひとつに弾む歌声（全校合唱 熊小自慢①）
- ・百人一首で真剣勝負（熊小自慢②）
- ・一輪車で美技の競演（熊小自慢③）
- ・そばおいしくなあれ（ゆめ講座そば打ち体験）
- ・「火おこして大変」（ヒラシロ遺跡）
- ・「くんま」応援したい（くんまおうえん社）

特色ある熊小学校の教育活動についての情報発信です。子供たちが改めて自分たちの学校のよさを認識することにつながっています。

三小連合教育 合同授業（9月6日） 会場 下阿多古小学校



児童がより大きな集団の中で、各校で培った力を発揮したり、互いに学びあったりできるようにすることを目的として行っています。熊小の子供たちも楽しく授業に参加し、上阿多古小、下阿多古小の友達との交流を深めることができました。

「2023年度浜松市天竜区ふれあいコンサート」

地域ぐるみの人づくり

日時 令和5年10月29日（日） 開演 14:00～
 場所 熊小学校体育館
 料金 鑑賞無料
 内容 一流演奏家によるコンサート
 ピアノ 中谷彩花（ロシアグネーシン音楽アカデミー修了）
 サックス 宮越悠貴（東京藝術大大学院修士課程修了）
 主催 浜松市天竜区ふれあいコンサート実行委員会
 公益財団法人浜松市文化振興財団
 協力 株式会社河合楽器製作所
 後援 浜松市、浜松市教育委員会、天竜区自治会連合会
 静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、K-MIX、FM Haro!
 ウィンディ

ねらい

「浜松市天竜区地域内音楽振興の一環 地域内小学校などの施設を利用し住民が身近に音楽を聴き、音楽に親しみ、地域へ音楽文化を広げる」

さらに、子供たちに小さいうちからたくさん本物に触れる機会を保障し、心を豊かにするとともに夢をふくらめていけるようにという思いもこめられています。子供たちもコンサートを楽しみましょう！！

※鑑賞ご希望の方は天竜壬生ホールにお問い合わせください。

鑑賞申込み先 ①天竜壬生ホール TEL 922-3301 ②熊小学校 TEL 929-0151